

解答

一

- 問一 I オ II イ III ウ
問二 C
問三 E
問四 U
問五 X 他人や本から学ぶ Y 自分で考える
問六 古典の教員志望だったが、古文はカスだ、カスを教える先生はカスのなかのカスだと『莊子』で読んだから。
問七 U
問八 A
問九 I
問十 U

二

- 問一 a エ b ア c イ
問二 U
問三 依頼された く だけ外して（いるから）。
問四 I
問五 他のピアノにはない響き、それぞれの音が見せる表情を忠実に引き出すように調律する。
問六 あの転覆し く いました。
問七 E
問八 U
問九 A × イ O ウ O エ ×

三

- (I) ① 跡 ② 後 ③ 荒〔い〕 ④ 粗〔い〕 ⑤ 効〔く〕 ⑥ 利〔く〕
(II) ⑦ 解放 ⑧ 開放 ⑨ 鑑賞 ⑩ 観賞
(III) ① 耳 ② 鼻 ③ 歯
U ↓ E ↓ I ↓ A ↓ O

解説

一

- 問六 【2】段落の内容を要約して答えましょう。「古典を学ぶ大学生」で「教員志望」だったわたしは、「古典なんて古人のカスだ。そのカスをありがたがって教えている古典の先生はカスのなかのカス」と『莊子』で述べられているのを読んで苦笑したのです。

二

- 問五 二度めに老人宅を訪れたるみ子さんは、「他のピアノにはない響き、それぞれの音が見せる表情を、一瞬でも聞き逃すまいと息をひそめて」調律します。そして「やっとうちのピアノの音になった！」と老人に喜ばれたことが描かれています。